

16 患者はペースメーカー／除細動器装着者である 0=なし 1=あり、ペースメーカー
2=除細動器 3=組合せ

患者は以下の既往歴を有する／していた

17 心筋梗塞 0=なし
1=あり、直近の48時間以内

18 失神 2=あり、直近の3週間以内
3=あり、3週間以前

19 動脈塞栓 4=あり、不明の時点

20 心原性ショック／代償不全

21 心肺蘇生

22 患者は酸素吸入を受ける予定 0=いいえ 1=はい

23 脂質代謝障害 0=なし 1=未治療 2=治療済み

24 高血圧

25 肺高血圧 0=なし 1=あり

26 糖尿病 0=なし 1=食事療法
2=経口投薬 3=インスリン治療

27 喫煙(患者の報告または顕著な症状) 0=喫煙していない
1=最近の2ヶ月間に喫煙した
2=過去に喫煙していた

28 心臓誘発性低酸素血症(心内シャントに基づく) 0=なし 1=あり 9=不明

入院時における投薬

29 直近の4日以内に血小板機能阻害剤を服用したか 0=なし 1=経口(例、ASS)
2=不明

30 抗凝固療法の効果(入院2日前まで) 0=いいえ 1=はい

31 投薬 00=なし／その他になし
01=ACE阻害剤

32 その他の投薬の場合 02= β 遮断剤
03=カルシウム拮抗薬

33 その他の投薬の場合

04=ジギタリス剤

34 その他の投薬の場合

05=硝酸塩(経口)

35 その他の投薬の場合

06=硝酸塩(静脈内)

07=強心薬(静脈内)

08=利尿薬

09=プロスタグランジン

10=ステロイド

11=他の免疫抑制剤

88=その他の投薬

36 臨床重症度
拡大NYHA分類

1=(I)

2=(II)

3=(II bis III)

4=(III)

5=(III aus IV)

6=(III bis IV)

7=(IVa)

8=(IVb)

[心臓所見]

37 心カテーテル数
心カテーテルが実施された場合

(10回まで)

00=なし

88=不明(少なくとも1回は実施)

99=不明

38 日付がわかっている

0=いいえ 1=はい

39 日付がわかっている場合

40 LVEDP(左室拡張終期圧)

mmHg(5~50)

00=測定していない

99=測定したが不明

41 LVEF(左室駆出率)、測定/推定

0=いいえ

1=はい(測定)

2=推定

42 LVEF測定値

%(5~95)

00=測定していない

99=測定したが不明

43 LVEF推定値

- 0=推定していない
- 1=良好
- 2=中等度
- 3=不良

44 方法

- 1=左室造影
- 2=心エコー
- 3=核医学
- 4=その他の方法
- 5=不明

45 測定／推定日がわかっている

- 0=いいえ 1=はい

46 日付がわかっている場合

--	--	--

47 冠動脈造影による分類の実施

- 0 = 適応に関連して必要でない
- 1~4=患者の動脈分類
- 9 = 不明

48 重大な主幹部狭窄

- 0=なし 1=あり、50%以上

〔先行した冠動脈インターベンション手技〕

49 PTCA後の緊急症例

- 0=なし 1=あり

50 PTCA、回数

- (25まで)
- 00=なし
- 88=回数が不明(最低1回のPTCA)
- 99=不明

51 スtent

52 直近のPTCA／stent
日付がわかっている

- 0=いいえ 1=はい

53 日付がわかっている場合

--	--	--

54 溶解療法

- 0=なし
- 1=あり、6時間以内
- 2=あり、6~48時間
- 3=あり、48時間以上

[現時点での併存症]

71 急性感染症

00=なし/その他なし

72 その他の急性感染症がある場合

01=縦隔炎

73 その他の急性感染症がある場合

02=菌血症

03=気管支肺感染症

04=耳鼻咽喉感染症

05=活動性心内膜炎

06=腹膜炎

07=胸部創傷感染症

08=膿胸

09=静脈カテーテル感染症

10=尿路感染症

11=下肢創傷感染症

18=その他の創傷感染症

88=その他の感染症

74 静脈の状態(両方)

0=測定されていない/測定不能

1=表在性静脈の変化

2=両側の伏在静脈切除後の状態

3=深在性静脈の変化

4=組み合わせ

75 動脈性血管疾患

0=なし 1=あり

動脈性血管疾患がある場合

76 末梢性動脈(四肢)

77 脳血管

78 大動脈瘤

79 その他の動脈性血管疾患

80 肺疾患

0=なし 1=あり、COPD

8=その他

- 81 神経疾患 0=なし 1=あり、CNS、脳血管
2=CNS、その他
3=末梢
4=組合わせ
- 82 腎臓、機能 0=正常 1=代償されている
2=要透析 4=腎移植
- 83 クレアチニン値 mg/dl(0.3~15.0)
88. 8=mg/dl単位
99. 9=測定不能/不明
- 84 その他のクレアチニン値(他の単位で) mol/l
888=mol/l単位で測定されていない
999=測定不能/不明
- 85 凝固障害 0=なし 1=あり、凝固障害
2=血栓発現傾向
- 86 ヘマトクリット %(20~60) 99=不明
- 87 肝疾患 0=なし 1=あり、肝炎
2=肝硬変 3=コリンエステラーゼ1,000U/l
4=組合わせ 5=その他
- 88 消化器疾患 0=なし 1=胃炎 2=潰瘍疾患
3=炎症性腸疾患 8=その他の腸疾患
- 89 内分泌疾患(非糖尿病) 0=なし 1=あり
- 90 消耗性腫瘍疾患
- 91 胸骨裂開/不安定性
- 92 その他の重要な併存症

〔拡大NYHA分類(項目36)〕

コード	状態/冠動脈性心疾患(CHD)
1=(I)	狭心症または同等の診断(例、呼吸困難)がない
2=(II)	重度の身体的負荷を受けた場合に狭心症
3=(II bis III)	中等度の身体的負荷を受けた場合に狭心症

4=(Ⅲ)	軽度の身体的負荷を受けた場合に狭心症
5=(Ⅲ aus Ⅳ)	安定狭心症から不安定狭心症
6=(Ⅲ bis Ⅳ)	不安定狭心症の初期
7=(Ⅳa)	不安定狭心症
8=(Ⅳb)	中隔梗塞およびVSD(心室中隔欠損を伴う急性梗塞後のショック状態にある患者;新鮮虚血を伴うPTCAを試みた後の状態)
コード	状態/心臓弁
1=(Ⅰ)	軽度の疾患、術前では稀
2=(Ⅱ)	運動負荷制限の初期、心不全なし
3=(Ⅱ bis Ⅲ)	中等度の負荷において心不全の症状
4=(Ⅲ)	わずかな負荷で心不全の徴候
5=(Ⅲ aus Ⅳ)	(再)代償性循環、運動負荷制限
6=(Ⅲ bis Ⅳ)	代償不全の初期
7=(Ⅳa)	代償不全
8=(Ⅳb)	代償不全およびショック症状

〔冠動脈の分類(項目47)〕

コード	心カテーテル所見に基づく冠動脈の分類
1=	介入に関連する冠動脈での孤立性近位狭窄を伴う冠動脈性心疾患
2=	少なくとも介入に関連する冠動脈での孤立性近位および末梢性狭窄を伴う冠動脈性疾患;良好なバイパスが可能
3=	介入に関連する冠動脈での近位および末梢性狭窄を伴う冠動脈性心疾患;冠動脈は部分的にのみバイパス可能
4=	介入に関連する冠動脈での近位および慢性末梢性狭窄を伴う冠動脈性心疾患;極限状態での適用

(ドイツ連邦品質保証部、2000年1月)

- 17 創傷の修復 0=なし 1=あり, 胸部
2=四肢 8=その他
- 18 不安定胸骨 0=なし 1=あり, 固定なし
2=固定あり
- 19 再(気管内)挿管の回数 (8まで) 0=なし
- 20 調律障害 0=なし/その他なし
- 21 その他の報告 1=薬剤により治療
- 22 その他の報告 2=ペースメーカーにより治療
3=カルディオバージョン/除細動器により治療
- 23 (再)蘇生術 0=なし 1=あり
- 24 術後心筋梗塞 0=なし
1=あり, 術後72時間まで
2=あり, 術後72時間以降
- 25 低心拍出量 0=なし
1=あり, 保存的に治療
2=IABP
3=補助循環装置
4=新たなOP/EKZ
- 26 IABP 日 (0から99)
- 27 治療結果に伴う胸水 0=なし 1=あり, 保存的に治療
2=穿刺 3=ドレナージ
- 28 心膜液/タンポナーゼ 0=なし 1=あり, 保存的に治療
2=穿刺 3=ドレナージ
4=心膜切開術
- 29 治療後胸部出血 0=なし 1=あり
- 30 再開胸術/理由 00=再開胸術なし/その他の理由なし
01=出血/血腫
02=低心拍出量
03=タンポナーゼ
- 〔新たに手術/EKZを実施した場合は別の手術用紙に記入〕
- 〔再開胸術が実施された場合は別の手術調査用紙に記入〕

04 = グラフトの問題, 虚血症

05 = 創傷感染症

06 = 解離

07 = プロテアーゼ機能不良

08 = 不安定胸骨

09 = 乳び胸

88 = その他の理由

32 気胸/処置

0 = 気胸なし

1 = あり, 保存的に治療 2 = 穿刺

3 = ドレナージ 4 = 再開胸術

33 呼吸不全

0 = なし

1 = あり, 強制呼吸療法

2 = 再(気管内)挿管

3 = 気管切開

34 横隔膜不全麻痺

0 = なし

1 = あり, 左側

2 = 右側

3 = 両側

神経学的症状がある場合は, そのつど確認
のために下記の報告をすること

35 神経学的症状

0 = なし/その他なし

1 = TIA

2 = けいれん

3 = 不全麻痺

4 = 麻痺

5 = 昏睡

6 = 末梢運動性

7 = 末梢感覚性

37 その他の神経学的症状の場合

39 その他の神経学的症状の場合

40 その他の神経学的症状の場合

43 精神症状

0 = なし

1 = あり, 一時的

2 = 治療関連性

44 消化器合併症

00 = なし/その他なし

01 = 出血

02 = 潰瘍

03 = 腹膜炎

04 = 膵炎

05 = イレウス

06 = 運動障害/亜イレウス

07 = 腸壊死

08 = 腸間膜血栓症

09 = 胆のう疾患

88 = その他

45 その他の合併症の場合

46 その他の合併症の場合

36 持続時間

1 = 持続性

2 = 一過性

38

40

42

47 開腹術／理由

0 = 開腹術なし

1 = 出血 2 = 潰瘍

3 = 腹膜炎 4 = 膵炎

5 = イレウス 6 = 腸壊死

7 = 不明確な腹部の解明のため

8 = その他

48 治療を必要とする排尿障害

0 = なし 1 = あり

49 停留障害

0 = なし

1 = あり, 保存的に治療

2 = 透析 3 = 血液ろ過

50 血液ろ過／透析

日 (0 から 98)

51 アレルギー反応

0 = なし 1 = あり

52 発熱反応

53 その他の合併症

0 = なし

1 = じょく創性皮膚障害

2 = 事故による障害

3 = 末梢性血管障害

8 = その他の理由

54 その他の侵襲性処置

0 = なし 1 = IABP 体外摘出

2 = 心筋生検 3 = その他

55 集中治療室への逆移動

0 = なし 1 = あり

56 術後のドレナージからの出血

ml

57 ドレナージ血の再輸血

0 = なし 1 = あり

58 凝固障害

59 血小板濃縮液

60 術後の同種血輸血

単位 00 = なし

61 FFP

62 術前の自己血, (EK)

63 自己血漿

[治療の終了時において]

患者は以下のものを投与された

- 64 クマリン 0 = なし 1 = あり
- 65 ヘパリン（低分子量も）
- 66 ASS
- 67 その他の抗凝固剤

状態

- 68 患者の主要な心臓律動 1 = 安定した洞調律
2 = 心房細動
3 = AV ブロック 1 度
4 = SM 調律
8 = その他の調律
- 69 患者はペースメーカー／除細動器を装着している 0 = いいえ
1 = ペースメーカー
2 = 除細動器
3 = 両者
- 70 創傷の状況 0 = 無刺激
1 = 胸部創傷治癒障害
2 = 胸部外の創傷治癒障害
3 = 両者
- 71 患者は退院時に自力で歩行可能である 0 = いいえ 1 = はい
- 72 PTCA が退院後に計画された
- 73 HCH における入院の終了時間
- 74 理由 1 = 自院の心臓病科への移動
2 = 自院の他科への移動
3 = 自院でない／外部病院への移動
4 = リハビリ施設への移動
5 = 社会福祉施設への移動
6 = 自宅への移動
7 = 死亡

75 術後の心臓外科での入院が、
下記の理由から予想以上に
長引いた

(03 から 63)延長の理由を、この術後、
経過調査用紙の 03 から 63 までの質問
番号の中から記入のこと

76 その他の理由の場合

00 = 延長なし/その他の理由なし

77 その他の理由の場合

88 = その他の理由なし

死亡の場合

78 原因

1 = 心臓性

2 = 心臓外

9 = 不明

79 剖検が実施された

0 = いいえ

1 = はい

80 合併症カンファレンスで討議された

0 = いいえ

1 = はい

2 = 予定

[術後観察/フォローアップ]

81 術後 30 日目における患者の状態

0 = 患者は死亡している

1 = 患者は生存している

8 = 術後 30 日より前に症状記録が終了/フォ
ローアップ情報の入手がまだで後日送付
される

9 = 患者の状態は不明である

(ドイツ連邦品質保証部, 2000 年 1 月)

表10.7:1999年におけるオーストラリアの公的病院において、オーストラリアDRGの最も症例数の多い30番目までの疾病分類に対する患者数、日帰り入院患者数、公的保険を利用した患者数、患者人日、平均在院日数及び費用統計

AR-DRG	患者数	日帰り入院患者数	公的保険を用いた患者数	人口1万人当たり患者数	人口1万人当たり患者人日	平均在院日数(日)	累積費用(単位千ドル)
L61Z	466,701	466,368	416,921	245.0	467,076	1.0	206,282
R63Z	116,662	116,348	103,793	61.2	117,172	1.0	70,697
O60D	111,129	4,024	103,092	58.3	334,114	3.0	254,708
G44C	61,141	61,141	54,499	32.1	61,141	1.0	48,852
G45B	59,905	59,905	53,649	31.4	59,905	1.0	41,814
F74Z	42,730	14,174	38,067	22.4	77,697	1.8	57,515
G67B	41,509	13,380	37,086	21.8	87,482	2.1	48,981
J11Z	37,444	32,673	33,556	19.7	48,180	1.3	49,651
O65B	36,899	16,996	35,225	19.4	61,040	1.7	39,371
O40Z	36,476	28,155	31,916	19.1	38,835	1.1	32,938
E69C	33,133	5,982	31,162	17.4	63,001	1.9	43,007
C08Z	32,952	28,461	25,433	17.3	34,752	1.1	64,718
Z40Z	31,151	30,187	28,013	16.4	31,795	1.0	25,824
G66B	30,336	10,832	27,804	15.9	49,847	1.6	30,821
Z64B	30,335	18,934	27,589	15.9	91,464	3.0	3,088
U60Z	28,140	28,140	24,877	14.8	28,140	1.1	14,211
X60C	28,014	15,581	23,604	14.7	39,424	1.4	27,818
J64B	27,368	3,046	24,930	14.4	105,701	3.9	60,045
Q61C	26,643	20,379	23,415	14.0	39,633	1.5	25,124
F72B	25,015	3,018	20,854	13.1	77,037	3.1	55,458
X62B	24,400	9,876	23,406	12.8	34,126	1.4	25,254
F62B	24,280	2,259	19,590	12.7	144,211	5.9	78,910
N09Z	24,261	21,014	21,377	12.7	28,648	1.2	23,460
D40Z	23,959	22,113	18,036	12.6	25,409	1.1	32,656
O65Z	23,938	10,001	22,612	12.6	53,542	2.2	29,851
I74C	23,213	10,569	20,490	12.2	27,279	1.2	25,627
E62C	23,176	1,913	20,608	12.2	87,545	3.8	51,219
O60B	22,846	563	21,318	12.0	91,650	4.0	68,766
I18Z	22,681	15,521	19,802	11.9	32,358	1.4	42,822
O01D	22,610	58	20,263	11.9	110,643	4.9	94,645
その他	2,211,233	660,277	1,911,409	1160.7	10,512,193	4.8	7,581,813
合計	3,750,280	1,731,888	3,284,396	1968.5	13,061,040	3.5	9,255,946

表10.8: 1999年におけるオーストラリアの私的病院において、オーストラリアDRGの最も症例数の多い30番目までの疾病分類に対する患者数、日帰り入院患者数、公的保険を利用した患者数、患者人日、平均在院日数及び費用統計

AR-DRG	患者数	日帰り入院患者数	公的保険を利用した患者数	人口1万人当たり患者数	患者人日	人口1万人当たり患者人日	平均在院日数(日)	累積費用(単位千ドル)
G44C	135,901	135,901	2,109	71.3	135,901	72.1	1.0	90,102
G45B	95,098	95,098	1,744	49.9	95,098	50.4	1.0	54,776
R63Z	90,512	90,297	1,560	47.5	90,778	48.1	1.0	57,023
C08Z	72,113	56,733	2,158	37.9	75,036	39.8	1.0	104,852
L61Z	62,454	62,444	11,603	32.8	62,478	33.1	1.0	22,483
I18Z	57,107	37,117	926	30.0	72,806	38.6	1.3	79,436
D40Z	55,971	49,524	196	29.4	56,544	30.0	1.0	58,770
Z40Z	43,845	42,420	891	23.0	44,497	23.6	1.0	28,455
U60Z	41,319	41,319	82	21.7	41,319	21.9	1.0	9,875
J11Z	34,436	30,500	951	18.1	40,696	21.6	1.2	37,053
O60D	33,241	167	2,574	17.4	158,796	84.2	4.8	76,886
N07Z	29,716	24,651	401	15.6	35,188	18.7	1.2	37,442
O40Z	24,858	23,348	716	13.0	25,217	13.4	1.0	22,944
F42B	22,356	9,682	1,575	11.7	34,060	18.1	1.5	39,347
G09Z	19,295	2,155	496	10.1	36,715	19.5	1.9	31,837
G42B	17,738	17,738	288	9.3	17,738	9.4	1.0	10,731
J10Z	17,698	11,416	276	9.3	24,221	12.8	1.4	30,334
D11Z	17,583	4,154	608	9.2	19,527	10.4	1.1	18,198
L41Z	16,887	13,634	880	8.9	20,143	10.7	1.2	15,587
I16Z	16,624	1,329	134	8.7	34,863	18.5	2.1	34,162
N10Z	16,284	15,201	527	8.5	16,708	8.9	1.0	12,246
G11B	15,818	8,659	413	8.3	26,976	14.3	1.7	18,744
I26Z	15,514	9,784	367	8.1	18,277	9.7	1.2	20,323
J08B	14,640	10,550	131	7.7	21,868	11.6	1.5	20,525
H04B	14,628	78	771	7.7	38,037	20.2	2.6	36,687
E63Z	14,283	70	197	7.5	14,939	7.9	1.0	9,541
I68C	14,187	10,149	602	7.4	26,423	14.0	1.9	16,272
N04Z	13,506	54	546	7.1	71,788	38.1	5.3	41,882
O01D	13,008	10	535	6.8	84,198	44.7	6.5	45,749
B05Z	11,882	9,712	323	6.2	13,154	7.0	1.1	11,288
	911,062	291,220	38,864	478.2	4,219,895	2,237.8	4.6	2,300,000
	1,959,564	1,105,114	73,444	1028.3	5,673,884	3,008.9	2.9	3,393,550
合計								

(資料10)

DRG	Description
901Z	主病名診断に関連しない拡張手術手技
902Z	主病名診断に関連しない非拡張手術手技
903Z	主病名診断に関連しない形成手術手技
960Z	分類不能
961Z	受け入れられない主病名診断
962Z	受け入れられない産科診断の組み合わせ
963Z	年齢/体重に関連しない新生児診断
A01Z	肝臓移植
A02Z	多臓器移植
A03Z	肺移植
A04Z	骨髄移植
A05Z	心臓移植
A06Z	気管切開(any age, any condition)
A40Z	ECMO without cardiac surgery
A41Z	気管内挿管(16歳以下)
B01Z	脳室シャントの修正術(その他の手術手技を伴わない場合)
B02A	開頭術(致命的合併症/共存症を伴う場合)
B02B	開頭術(高度—中等度の合併症/共存症を伴う場合)
B02C	開頭術(合併症/共存症を伴わない場合)
B03A	脊髄処置(致命的—高度合併症/共存症を伴う場合)
B03B	脊髄処置(致命的—高度合併症/共存症を伴わない場合)
B04A	頭蓋外血管処置(致命的—高度合併症/共存症を伴う場合)
B04B	頭蓋外血管処置(致命的—高度合併症/共存症を伴わない場合)
B05Z	手根管解放
B06A	致命的—高度合併症/共存症を伴う脳麻痺、筋ジストロフィー、ニューロパシーに対する処置
B06B	致命的—高度合併症/共存症を伴わない脳麻痺、筋ジストロフィー、ニューロパシーに対する処置
B07A	末梢神経、脳神経、および、その他の神経システムの合併症/共存症を伴う処置
B07B	末梢神経、脳神経、および、その他の神経システムの合併症/共存症を伴わない処置
B40Z	神経疾患のプラズマフェレーシス
B41Z	複雑てんかんの長期モニター
B60A	non acute paraplegia/quadriplegia W or W/O O.R. procedures W catastrophic CC
B60B	non acute paraplegia/quadriplegia W or W/O O.R. procedures W/O catastrophic CC
B61A	Spinal cord condition W or W/O O.R. Procedure W catastrophic or severe CC

- B61B Spinal cord condition W or W/O O.R. Procedure W/O catastrophic or severe CC
- B62Z アフェレーシス入院
- B63Z 痴呆、その他の慢性脳機能障害
- B64Z せん妄
- B65Z 脳性麻痺
- B66A 神経系の新生物(64才以上)
- B66B 神経系の新生物(65才以下)
- B67A 致命的—高度合併症/共存症を伴う変性神経疾患
- B67B 致命的—高度合併症/共存症を伴わない変性神経疾患
- B68A 合併症/共存症を伴う、多発硬化症と小脳失調
- B68B 合併症/共存症を伴わない、多発硬化症と小脳失調
- B69A 致命的合併症/共存症を伴う、一過性脳虚血発作および前脳動脈閉塞
- B69B 高度合併症/共存症を伴う、一過性脳虚血発作および前脳動脈閉塞
- B69C 致命的—高度合併症/共存症を伴わない、一過性脳虚血発作および前脳動脈閉塞
- B70A 重症または複雑な診断/処置を伴う脳血管発作
- B70B その他の合併症/共存症を伴う脳血管発作
- B70C その他の合併症/共存症を伴わない脳血管発作
- B70D 脳血管発作、5日以内の死亡または転院
- B71A 合併症/共存症を伴う脳神経および末梢神経障害
- B71B 合併症/共存症を伴わない脳神経および末梢神経障害
- B72Z ウイルス性髄膜炎を除く神経系感染症
- B73Z ウイルス性髄膜炎
- B74Z 非外傷性昏迷および昏睡
- B75Z 熱性けいれん
- B76A 3才以下または致命的、重症合併症/共存症を伴う痙攣
- B76B 2才以上または致命的、重症合併症/共存症を伴わない痙攣
- B77Z 頭痛
- B78Z 頭蓋内損傷
- B79Z 頭蓋骨骨折
- B80Z その他頭部損傷
- B81A 致命的または高度合併症/共存症を伴う、その他の神経系疾患
- B81A 致命的または高度合併症/共存症を伴わない、その他の神経系疾患
- C01Z 穿通性眼球損傷に対する処置
- C02Z 眼球摘出および眼窩の処置
- C03Z 網膜処置
- C04Z 角膜、強膜、結膜の主要処置
- C05Z 涙嚢鼻腔吻合術
- C06Z 複雑な緑内障処置
- C09Z その他の緑内障処置
- C08Z 水晶体の主要処置
- C09Z その他の水晶体処置
- C10Z 斜視の処置

C11Z 眼瞼処置
 C12Z その他の角膜、強膜、結膜の処置
 C13Z 涙器の処置
 C14Z その他の眼の処置
 C60A 急性および主要な眼感染症(54才以上)
 C60B 急性および主要な眼感染症(55才以下)
 C61Z 眼における神経学的および血管疾患
 C62Z 前房出血および化学的眼球損傷
 C63A 合併症/共存症を伴う、その他の眼疾患
 C63B 合併症/共存症を伴わない、その他の眼疾患
 D01Z 移植蝸牛刺激装置
 D02A 合併症/共存症を伴う頭頸部処置
 D02B 合併症/共存症を伴わない頭頸部処置
 D03Z 唇裂、口蓋裂の外科的修復術
 D04A 合併症/共存症を伴う顎骨手術
 D04B 合併症/共存症を伴わない顎骨手術
 D05Z 唾液線切除術
 D06Z 副鼻腔、乳突蜂巣、および中耳の処置
 D07Z 唾液線切除術以外の唾液線処置
 D08Z 口腔処置
 D09Z 種々の耳鼻口腔咽頭の処置
 D10Z 鼻形成術
 D11Z 扁桃摘出、またはアデノイド切除
 D12Z その他の耳鼻口腔咽頭の処置
 D13Z 鼓膜切開術
 D40Z 抜歯、補綴修復
 D60A 致命的—重度の合併症/共存症を伴う、耳鼻口腔咽頭の悪性疾患
 D60B 致命的—重度の合併症/共存症を伴わない、耳鼻口腔咽頭の悪性疾患
 D61Z 平衡異常
 D62Z 鼻出血
 D63A 合併症/共存症を伴う、中耳炎、上気道炎
 D63B 合併症/共存症を伴わない、中耳炎、上気道炎
 D64Z 喉頭気管炎、および喉頭蓋炎
 D65Z 鼻外傷、変形
 D66A 合併症/共存症を伴う、その他の耳鼻口腔咽頭の疾患
 D66B 合併症/共存症を伴わない、その他の耳鼻口腔咽頭の疾患
 D67Z 抜歯、補綴修復以外の歯科、口腔処置
 E01A 致命的合併症/共存症を伴う、主要な胸部処置
 E01B 致命的合併症/共存症を伴わない、主要な胸部処置
 E02A 致命的合併症/共存症を伴うその他の呼吸器手術処置
 E02B 重度の合併症/共存症を伴うその他の呼吸器手術処置
 E02C 致命的—重度の合併症/共存症を伴わないその他の呼吸器手術措置
 E40Z 人工呼吸器の補助を伴う呼吸器疾患診断
 E60A 致命的—重度の合併症/共存症を伴う、嚢胞性線維症

- E60B 致命的—重度の合併症/共存症を伴わない、嚢胞性線維症
- E61A 致命的—重度の合併症/共存症を伴う、肺塞栓
- E61B 致命的—重度の合併症/共存症を伴わない、肺塞栓
- E62A 致命的合併症/共存症を伴う、呼吸器感染症/炎症
- E62B 重度—中等度の合併症/共存症を伴う、呼吸器感染症/炎症
- E62C 合併症/共存症を伴わない、呼吸器感染症/炎症
- E63Z 睡眠時無呼吸
- E64Z 肺水腫、および呼吸不全
- E65A 致命的または重傷の合併症/共存症を伴う、慢性気道閉塞疾患
- E65B 致命的または重傷の合併症/共存症を伴わない、慢性気道閉塞疾患
- E66A 合併症/共存症を伴う、主要な胸部外傷(>69才)
- E66B 70才以下の合併症/共存症を伴う、または、69才以上の合併症/共存症を伴わない、主要な胸部外傷(>69才)
- E66C 合併症/共存症を伴わない、主要な胸部外傷(<70才)
- E67A 致命的または重傷の合併症/共存症を伴う、呼吸器徴候および症状
- E67B 致命的または重傷の合併症/共存症を伴わない、呼吸器徴候および症状(<3才)
- E67C 致命的または重傷の合併症/共存症を伴わない、呼吸器徴候および症状(>2才)
- E68Z 気胸
- E69A 合併症/共存症を伴う、気管支炎および喘息(>49才)
- E69B 合併症/共存症を伴う気管支炎および喘息(<50才)または、合併症/共存症を伴わない気管支炎および喘息(>49才)
- E69C 合併症/共存症を伴わない、気管支炎および喘息(<50才)
- E70A 致命的—重傷の合併症/共存症を伴う、百日咳および細気管支炎
- E70B 致命的—重傷の合併症/共存症を伴わない、百日咳および細気管支炎
- E71A 合併症/共存症を伴う、呼吸器系新生物
- E71B 合併症/共存症を伴わない、呼吸器系新生物
- E72Z 新生児期より出現する呼吸器系問題
- E73A 致命的合併症/共存症を伴う、胸水
- E73B 重症合併症/共存症を伴う、胸水
- E73C 致命的—重症合併症/共存症を伴わない、胸水
- E74A 致命的—重症合併症/共存症を伴う、間質性肺疾患(>64才)
- E74B 致命的—重症合併症/共存症を伴う間質性肺疾患(<65才)または、致命的—重症合併症/共存症を伴わない、間質性肺疾患(>64才)
- E74C 致命的—重症合併症/共存症を伴わない、間質性肺疾患(<64才)
- E75A 合併症/共存症を伴う、その他の呼吸器系診断(>64才)
- E75B 合併症/共存症を伴う、その他の呼吸器系診断(<65才)または合併症/共存症を伴わない、その他の呼吸器系診断(>64才)
- E75C 合併症/共存症を伴わない、その他の呼吸器系診断(<65才)
- F01Z AICD 全システムの植え込み、または置換術
- F02Z AICD 関連部品の植え込み、または置換術
- F03Z 心臓の侵襲的調査処置を用い、体外式ポンプを使った心臓弁の処置
- F04A 心臓の侵襲的調査処置を用いず、体外式ポンプを使った心臓弁の処置(致

- 命的—重症合併症/共存症を伴う場合)
- F04B 心臓の侵襲的調査処置を用いず、ポンプを使った心臓弁の処置(致命的—重症合併症/共存症を伴わない場合)
- F05A 心臓の侵襲的調査処置を用いた、冠動脈バイパス術(致命的合併症/共存症を伴う場合)
- F05B 心臓の侵襲的調査処置を用いない、冠動脈バイパス術(致命的合併症/共存症を伴う場合)
- F06A 心臓の侵襲的調査処置を用いない、冠動脈バイパス術(致命的・重症合併症/共存症を伴う場合)
- F06B 心臓の侵襲的調査処置を用いない、冠動脈バイパス術(致命的・重症合併症/共存症を伴わない場合)
- F07Z ポンプを使った、その他の心胸郭/弁の処置
- F08A ポンプを使わない、主要な血管再建処置(致命的・重症合併症/共存症を伴う場合)
- F08B ポンプを使わない、主要な血管再建処置(致命的・重症合併症/共存症を伴わない場合)
- F09Z ポンプを使わない、その他の心胸郭/弁の処置
- F10Z 急性心筋梗塞における経皮的冠動脈形成術
- F11A 上肢および足指を除く循環システムの切断(致命的合併症/共存症を伴う場合)
- F11B 上肢および足指を除く循環システムの切断(致命的合併症/共存症を伴わない場合)
- F12Z ペースメーカー埋め込み術
- F13Z 循環疾患における、上肢および足指の切断
- F14A ポンプを使わない再建術以外の血管処置(致命的合併症/共存症を伴う場合)
- F14B ポンプを使わない再建術以外の血管処置(重症合併症/共存症を伴う場合)
- F14C ポンプを使わない再建術以外の血管処置(致命的—重症合併症/共存症を伴わない場合)
- F15Z 急性心筋梗塞以外のステントを用いた経皮的冠動脈形成術
- F16Z 急性心筋梗塞以外のステントを用いない経皮的冠動脈形成術
- F17Z ペースメーカー置換術
- F18Z デバイス交換以外のペースメーカーの修正
- F19Z その他の、経血管的、経皮的心臓インターベンション
- F20Z 静脈結紮および抜去術
- F21A その他の循環器手術処置(致命的合併症/共存症を伴う場合または、年齢>64歳で致命的合併症/共存症を伴わない場合)
- F21B その他の循環器手術処置(年齢<64歳で致命的合併症/共存症を伴わない場合)
- F40Z 換気サポートを用いた循環器疾患の診断
- F41A 心臓の侵襲的調査処置を用いた、急性心筋梗塞を伴う循環器疾患(致命的・重症の合併症/共存症を伴う場合)
- F41B 心臓の侵襲的調査処置を用いた、急性心筋梗塞を伴う循環器疾患(致命的・重症の合併症/共存症を伴わない場合)